



2022年11月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 立 花 エ レ テ ッ ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 布 山 尚 伸
 (コード番号 8159 東証プライム市場)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 部 門 担 当 兼 経 営 戦 略 室 長 松 浦 良 典
 電 話 (06) 6539-2718

剰余金の配当（中間配当・増配）に関するお知らせ

当社は、2022年11月10日開催の取締役会において、以下のとおり2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基 準 日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	40円00銭	30円00銭	30円00銭
配当金総額	999百万円	—	757百万円
効力発生日	2022年12月5日	—	2021年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社の剰余金の配当等の基本方針は、将来の経営環境の変化に対応できるよう財務体質の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を図りながら、株主の皆様に対しましては、安定配当をベースとして業績に裏付けられた適正な利益還元を努めていくことを基本としております。

しかしながら、昨今はパンデミック、自然災害、地政学的リスクなどに起因して市況が大きく変動する局面が増えており、当社の業績も変動の幅が従前以上に大きくなることが予測されます。そのような状況下にあって当事業年度の第2四半期は、国内・海外ともに好調に推移したことに加え、急激な円安による為替差益も寄与し、売上高、各利益項目ともに第2四半期として過去最高の結果となりました。

この結果を受け、好業績を利益還元へ反映することを以って株主の皆様のご支援に応えさせていただきたく、第2四半期末における1株当たりの配当を前回予想から10円増配の1株当たり40円にいたしました。

※ 配当予想は次のとおりです。

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想		30円00銭	70円00銭
当期実績	40円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

以上